

令和3年度における温室効果ガス等の排出の削減に
配慮した契約の締結実績の概要

令和4年5月17日
国立研究開発法人海洋研究開発機構

国等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する法律（平成19年法律第56号。以下「環境配慮契約法」という。）第8条第1項の規定に基づき、令和3年度における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の締結実績の概要を取りまとめたので、通知します。

1. 令和3年度の取組

環境配慮契約法及び国及び独立行政法人等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する基本方針（平成31年2月8日閣議決定。以下「基本方針」という。）に基づき、可能なものについて温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約（以下「環境配慮契約」という。）を締結しました。

2. 環境配慮契約の締結状況

基本方針で環境配慮契約の具体的な方法が定められている①電気の供給、②自動車の購入及び賃貸借、③船舶の調達、④省エネルギー改修事業（ESCO事業）、⑤建築物の設計、⑥建築物の維持管理、⑦産業廃棄物の処理に係る契約の締結状況は以下のとおりです。

① 電気の供給を受ける契約

【横須賀本部】

| | |
|---------|--|
| 契約期間 | 令和3年4月1日～令和5年3月31日 |
| 契約電力 | 1,600kW |
| 予定使用電力量 | 12,534,000kWh ※全契約期間における予定使用電力量 |
| 契約方式 | 事業者の環境配慮の取組状況により入札参加資格を制限する一般競争入札（裾切り方式）（注1） |
| 入札申込者 | 6者 |
| 契約相手先 | バンブーパワートレーディング合同会社 |

【横浜研究所】

令和2年度に令和2年5月1日～令和4年3月31日を契約期間とする電力受給契約を締結したため、令和3年度は契約締結実績無し。

【高知コア研究所】

| | |
|---------|--|
| 契約期間 | 令和3年4月1日～令和5年3月31日 |
| 契約電力 | 令和3年4月1日～令和4年3月31日：553kW 令和4年4月1日～令和5年3月31日：561kW |
| 予定使用電力量 | 5,789,956kWh ※全契約期間における予定使用電力量 |
| 契約方式 | 事業者の環境配慮の取組状況により入札参加資格を制限する一般競争入札（裾切り方式）（注1） |
| 入札申込者 | 4者 |
| 契約相手先 | 四国電力株式会社 |

【むつ研究所】

| | |
|---------|--|
| 契約期間 | 令和3年4月1日～令和4年3月31日 |
| 契約電力 | 79kW（観測機材整備場） 218kW（研究交流棟・試料分析棟） |
| 予定使用電力量 | 191,964kW（観測機材整備場） 944,738kW（研究交流棟・試料分析棟） |
| 契約方式 | 事業者の環境配慮の取組状況により入札参加資格を制限する一般競争入札（裾切り方式）（注1） |
| 入札申込者 | 5者 |
| 契約相手先 | 東北電力株式会社 |

【国際海洋環境情報センター】

| | |
|---------|--|
| 契約期間 | 令和3年4月1日～令和4年3月31日 |
| 契約電力 | 102kW |
| 予定使用電力量 | 217,779kWh |
| 契約方式 | 事業者の環境配慮の取組状況により入札参加資格を制限する一般競争入札（裾切り方式）（注1） |
| 入札申込者 | 1者 |
| 契約相手先 | 沖縄電力株式会社 |

（注1） 当該入札の申込者のうち、二酸化炭素排出係数、未利用エネルギー活用状況、再生可能エネルギー導入状況等をそれぞれ点数化し、その合計が基準

以上である者の中から、最低の価格をもって申込みをした者を落札者とするもの。

② 自動車の購入及び賃貸借に係る契約

調達実績無し

③ 船舶の調達に係る契約

調達実績無し

④ 省エネルギー改修事業（E S C O事業）に係る契約

調達実績無し

⑤ 建築物の設計に係る契約

調達実績無し

⑥ 建築物の維持管理に係る契約

建築物の維持管理に係る契約を 1 件締結しましたが、試験研究施設の特性を踏まえた環境配慮契約の方法を検討中のため、環境配慮契約を実施しませんでした。

⑦ 産業廃棄物の処理

事業者の環境配慮の取組状況により入札参加資格を制限する裾切り方式による入札を 2 件実施しました。

以上